

(お知らせ)

福島第一原子力発電所5・6号機No.3軽油タンク周り（屋外）における
火災の発生について（第2報）

平成24年3月21日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

当所5・6号機No.3軽油タンク周り（屋外）において、協力企業作業員が泡消火設備の配管溶接作業を行っていたところ、本日午前11時20分頃、周辺の芝生に火の粉が飛び、約3m×約3mの範囲で芝生が燃えました。

配管溶接作業にあたっては、不燃シートにより養生を行っていましたが、不燃シートが風にあおられ、周辺の芝生に火の粉が飛び燃えたものです。

午前11時25分頃、協力企業作業員が水をかけて消火を行い、火は消えていることを確認しました。

午後0時13分、消防署へ通報しており、今後、消防による現場確認が行われます。

なお、本事象によりけが人は発生しておらず、周辺環境のモニタリング値の変動や原子炉・使用済燃料プール等の冷却機能に影響はありません。

（お知らせ済み）

その後、消防署による現場確認が行われ、本日午後1時13分に鎮火が確認されました。

以上